授業科目・担当講師・外部講師の活用

※内容は変更となる場合があります。

科目名	講義名	時間数	実施形式	内容	担当教員
情報と介護福祉	情報基礎	10時間	講義・演習（オンライン）	情報とは／情報と社会／表現・記号・符号化／情報伝達とプロトコル／記号体系，符号化，標本化／誤り訂正，データ圧縮／問題のモデル化と計算モデル／問題解決の方法と計算の機構／論理回路／情報システムとインタフェース／情報と法、セキュリティ	金沢大学・森祥寛助教、他
	介護現場における情報活用法	240分	講義・演習（オンライン）	情報共有の手段としてのICT活用／多職種連携の促進としてのICT活用／介護過程とICT活用	東京大学・水流聡子教授、早稲田大学・加瀬裕子教授、同朋大学・牛田篤准教授
	情報演習	100分	対面演習	介護現場でICT活用を進めるための促進要因・阻害要因とは？	同朋大学・伊藤明代講師
AIと介護福祉	AI基礎	10時間	講義・演習（オンライン）	AIとは／情報処理とAI／AIの種類と理論／機械学習とディープラーニング／自然言語処理／AIと教育DX／AIと情報社会、セキュリティ	京都大学・美馬秀樹教授、他
	介護現場におけるAI活用法	240分	講義・演習（オンライン）	科学的介護とAI／LIFEとドナベディアンモデル／ビッグデータの土台作りとしての電子ケアカルテ	東京大学・水流聡子教授、同朋大学・下山久之教授、社会福祉法人美芳会・大塚正芳理事長
	AI演習	100分	対面演習	介護記録としての電子ケアカルテの構造的理解	同朋大学・下山久之教授
IoTと介護福祉	IoT基礎	10時間	講義・演習（オンライン）	IoTとは／インターネットの歴史と現状／インターネットの通信プロトコル、有線と無線／インターネットのアプリケーション、クラウド／センサーの種類と役割／プロセスイノベーション、アナログプロセスのデジタル化／IoTとAI／IoTとデータサイエンス／IoTと社会、セキュリティ	京都大学・美馬秀樹教授、他
	介護現場におけるIoT活用法	240分	講義・演習（オンライン）	介護現場で活用されるセンサー類／介護過程とIoTで収集されたデータ／介護現場におけるIoT活用と倫理的課題	埼玉県立大学・大島千帆教授、同朋大学・牛田篤准教授、早稲田大学・加瀬裕子教授
	IoT演習	100分	対面演習	実際のデータを用いた介護過程演習	同朋大学・牛田篤准教授
データサイエンスと介護福祉	データサイエンス基礎	10時間	講義・演習（オンライン）	データサイエンスとは／確率統計学の基礎／プログラミングの基礎／データベースの基礎／表計算、R、Python／データからの情報抽出／分析と可視化／データサイエンスとAI	東京通信大学・福士珠美教授、他
	介護現場におけるデータサイエンス活用法	240分	講義・演習（オンライン）	疾病・障害と利用者の状態像との関連性／生活の質は、睡眠の質に現れる／認知症ケアの可視化に役立つDementia Care Mapping	同朋大学・伊藤明代講師、同朋大学・下山久之教授
	データサイエンス演習	100分	対面演習	認知症ケア・看取りケアの質を高めるデータサイエンス	同朋大学・下山久之教授

授業の実施方法

※内容は変更となる場合があります。

科目	オンデマンド形式								対面形式	合計
	DX基礎分野				介護福祉分野					
	授業回	講義動画	確認テスト	振返りシート記入	授業回	講義動画	確認テスト	振返りシート記入	演習時間	
情報と介護福祉	14回	30分／回	10分／回	20分×2回	4回	30分／回	10分／回	20分／回	100分	15時間40分
AIと介護福祉	14回	30分／回	10分／回	20分×2回	4回	30分／回	10分／回	20分／回	100分	15時間40分
IoTと介護福祉	14回	30分／回	10分／回	20分×2回	4回	30分／回	10分／回	20分／回	100分	15時間40分
データサイエンスと介護福祉	14回	30分／回	10分／回	20分×2回	4回	30分／回	10分／回	20分／回	100分	15時間40分
合計	56回	28時間	9時間20分	2時間40分	16回	8時間	2時間40分	5時間20分	6時間40分	62時間40分